

連盟ニュース

316

神奈川 5

2011.5.10



『ミズバショウの芽吹き』(群馬県・尾瀬ヶ原にて) 撮影：鳥越章夫(<http://tory.com/>)

2011年原水爆禁止国民平和大行進を歩こう 5月11日(水)-19日(木)
第34回2011丹沢クリーンハイクに集まろう 5月29日(日)



神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 後藤 真一

振込先 郵便局 世界貿易センター内局 #00290-9-15228

他金融機関からは 029店 当座0015228

5月号(316) 目次

《東日本大震災支援》

東日本大震災 釜石市周辺調査報告4/15-17	田村副理事長	3
広沢寺岩場清掃集会のお礼状	広沢寺の岩場を守る会 代表 安村淳	4
《お知らせ》		
2011年原水爆禁止国民平和進行を歩こう5/11-5/19		5
第34回2011丹沢クリーンハイク第5回実行委員会5/9		7
ナマステ・コンテンツ館のご案内		9
《報告》		
ハイキングリーダー学校第1回目山行二子山に参加して	横浜HC 柘植野悦子	8
鷹取山草刈ボランティア活動報告4/2	みずなら山の会 藤本慶子	8
第34回2011丹沢クリーンハイク第4回実行委員会4/25	川崎柴笛クラブ 吉崎玲子	7
県連盟規約と規定の改廃 基本的な考え方	中山建生	10
5月常任理事会議事録(6月号に載せます)		
4月事務局長会議議事録		11
ナマステメールニュース5/1紹介		13
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定		14
川崎労山、川崎HC、川崎柴笛、AC横浜、横浜HC、こぶし、藤沢山の会、相模AC、みずなら、カモの会、山ブキ、M&C		
登山時報4月号紹介		15
県連のスケジュール/全国会議行事予定		16



クリーンハイクのカット：吉村光代さん(川崎労山)

東日本大震災 釜石市周辺調査報告

田村副理事長

2011年4月15日（金）夜～17日（日）夜

3 タイプの被災者を訪問

1．避難所生活（大槌町 城山公園体育館（大槌中央公民館）。断水はあるようだが物資は豊富）

やっとこの生活にも慣れてきた。

当初は生活環境が悪く、せきが止まらなかった。気候が良くなってきたこと、加湿器、空気清浄機により改善された。

今の生活のままなら必要なものは特にない。それよりもこれ以上ものを増やさないようにすることの方が重要課題。

行政から仮設住宅の説明などはあるが、具体的な入居可能な時期の説明はない。弱者から入居するであろうことを考えると、だいぶ先になると覚悟している。

体調を崩した親は別の場所にいる（救助されるまでの寒さで体調悪化。この避難所の環境ではお年寄りには無理）。一緒に一時的移動（ショートステイ）することを検討している。

2．自宅（山田町。家が一段高いところにあったため、1階だけの浸水で済んだが玄関、窓等は破壊されている）。

ライフラインはガス（プロパン）、水はOK。石油は、ポリタンクは流されたが、ポイラー用のタンクが無事だったので、ここから抜いて使っている。当初は水もダメだったが、現在は復旧。水のありがたみに感謝している。

不便ではあるが、今の生活を楽しんでいる。

家の周りは、津波で押し寄せてきた廃材が散乱。片づけの手伝いを申し出たが、自分でやりたいと固辞。

LEDランタン、コンロ、カートリッジ、ザックは喜んで受け取ってもらう

3．借家（大槌町。津波被害のあったところから、ほんの数十メートルしか離れていない。すぐそばの川には廃材が流れ着いているが、土手が高かったために助かった家屋）

被災後、避難所責任者としての過労から肺炎にかかって入院。治癒後、避難所暮らしだと退院が認められなかったが、部屋を貸してくれる方が見つかったため、退院が認められて移ってきたとのこと。この家には、あとから3世帯が来ることになっている。掃除が必要だったので、畳上げまでをずる大掃除をしてきた。大勢（十数名）でいっきに行ったため半日で終了。

その他

地元山岳会が被災者に対してこまやかな気遣いをしているのには感動。

短期間で道路を復旧させた自衛隊の活動には頭が下がる。その他のライフラインの復旧に関わっている方々に対しても、同様の念を持つ。

道の駅がスーパーマーケットと化して日用品を売っていた。支援物資も自由に持ってゆけるように展示されていた。

津波の有無が天国と地獄を分けている。ほんの数十メートルで行き来ができる距離に天国と地獄がある。

地震のみの被害というのは、ほとんどわからない。神奈川でさえ、壁や天井が壊れたり、アスファルトやセメントに亀裂が入ったりしたのに…。ただし亀裂のために立ち入り禁止になった崖（展望台）はあり。

道路は福島以北であちこちにしわのような段差がある。荷物を満載した車では大きな衝撃を受けるが、見た目にはわかりにくい（夜ではほとんど無理）。

田村感想

現状、健康な被災者に関しては安定した状態であるように見える。しかしストレスの多い生活がいつまでも続けられるはずはなく、早急に次のステップへの移行が必要と思われる。しかし仮設住宅への引っ越しなどはだいぶ先になりそうで、仕事に就ける目途もない。外にも目を向けてほしい（被災地外への移動も検討してほしい）と思うが、実際に被災者の方に言い出すことはできなかった。

以上

神奈川県勤労者山岳連盟 様

広沢寺の岩場清掃集会2011(第12回) ご協力のお礼

2011年4月4日

広沢寺の岩場を守る会 代表 安村 淳

幹事 小宮紀一 香取純 大迫達也

柴田徹也 木下克介 相澤均

拝啓、貴連盟益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

また、今年も清掃集会2011にご協力を頂き、誠に有難うございました。

お陰様を持ちまして、今年のご清掃集会も下記の通り、無事に終了いたしました事をご報告すると共に、厚くお礼を申し上げます。

広沢寺の岩場では地主さんを始め地元住民との関係は良好で、今回も地元から大変感謝され、「岩場をどんどん使ってくれ」と言われております。

各地の岩場で登攀禁止問題が起きておりますが、私ども広沢寺の岩場を守る会は、これからも地元と協力をしつつ、自然保護を進めながら、貴重なクライマーの岩場「広沢寺の岩場」をいつまでも守っていく所存でございます。

今後とも、ご支援ご協力を頂けます様、心よりお願い申し上げます。

なお、この度の東日本大震災に被災された皆様方には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。 敬具

記

1、実施月日:2011年3月6日(日)

2、参加者:116名(写真①)

3、活動内容:1班 岩場と前の道路の清掃とヒル対策

2班 不動尻林道の清掃

3班 のぞみの丘公園作りの協力

4班 日向薬師林道の清掃



4、結果:1班と2班 オートバイなど軽トラ2台分のゴミを回収(写真②)

3班 公園作りの為に伐採した木を片付けた(写真③)

4班 古タイヤ軽トラ2台分、他のゴミ2t車2台分を回収

(写真④)

4、活動基金の募金:24,978円

[広沢寺の岩場を守る会 事務局]

〒186-0003東京都国立市富士見台1-27,1-21-106安村方

電話042-575-6131/E-mail:mgorilla@ma.ejnet.ne.jp



2011年原水爆禁止国民平和進行を歩こう

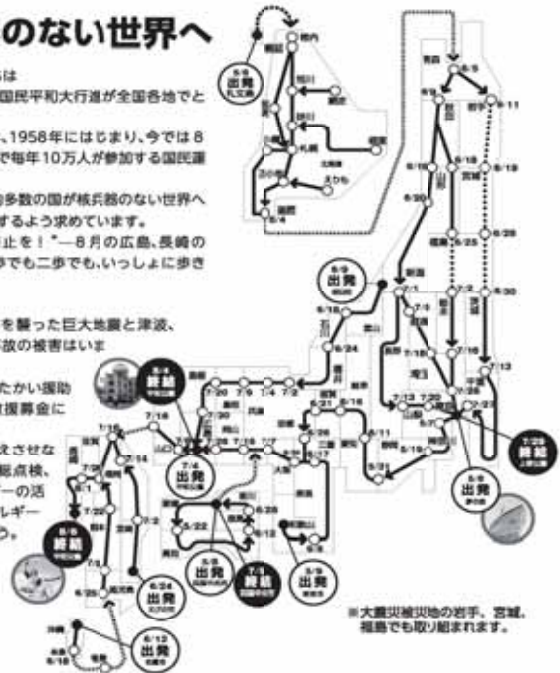
県境にて労山の旗を引き継いでゆく形になっているので、東京からの受取りは、5月7日(土)14:15 六郷土手(または16:00に川崎市役所)、県連からは田村が参加。静岡への受け渡しは、5月19日(木)9:30 湯河原町観光会館集合、県連からは中山会長が参加の予定です。



歩こう 核兵器のない世界へ

みなさん、こんにちは
今年も原水爆禁止国民平和進行が全国各地でと
りくまれます。
国民平和進行は、1958年にはじまり、今では8
都府県をまたいで毎年10万人が参加する国民運
動になっています。
いま、世界の圧倒的多数の国が核兵器のない世界へ
ただちに行動を開始するよう求めています。
“核兵器の全面禁止を！”—8月の広島、長崎の
ゴールをめざして、一歩でも二歩でも、いっしょに歩き
ましょう。

3月11日、東日本を襲った巨大地震と津波、
そして深刻な原発事故の被害はいま
もつづいています。
震災被災者へあたたかい援助
が必要です。ぜひ、救援募金に
ご協力ください。
原発事故をくりかえさせな
いために、原子炉の廃止、
火力や水力エネルギーの活
用、さらに自然エネルギー
へ転換を求めましょう。



主催●2011年原水爆禁止国民平和進行実行委員会
後援●原水爆禁止世界大会実行委員会 〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6F TEL.03-5842-6031 FAX.03-5842-6033 2225 URL: <http://www.antiatom.org>

第5日 5月11日(水)

Aコース：8:45海老名市役所集合9:15出発 10:3
5綾瀬市役所10:55出発 11:45厚木基地正門左折
12:35コープかながわ柏ヶ谷店(昼食)13:25出
発 14:25大和駅14:45出発 15:15境橋 15:35コー
プかながわ瀬谷橋戸店16:00出発 踏切横断 相
沢交差点右折 細谷戸住宅 17:00細谷戸公園
(上瀬谷基地)

13:10よろいの渡し緑道13:30出発 厚木街道
中希望ヶ岡第3公園、電車移動でコープかながわ
瀬戸橋戸店16:00出発に合流

Bコース：9:00港北区役所集合9:30出発 樽町
末吉橋 11:30コープかながわ末吉店(昼食)13:
00出発 豊岡通り 鶴見区役所 鶴見駅東口 本
町 入船公園 安善駅 15:30米軍鶴見貯油施設

第6日 5月12日(木)

Aコース：9:00天王町駅前公園9:30出発 洪福寺
交差点直進 尾張屋橋 藤棚 初音町交差点 野
毛 桜木町ぴおシティ 12:00横浜市役所(Bコ
ース合流・集合)12:20出発 開港記念会館右折 12:
50県庁本庁舎前(昼食休憩・集合)13:50出発 海
岸通り 馬車道 伊勢佐木町通り お三の宮商店
街 14:30蒔田公園14:50出発 鎌倉街道 16:00
弘明寺国大前 16:30上大岡駅

Bコース：9:00神奈川区役所反町公園側9:30出発
ノースドックUターン 村雨橋先左折 国道
みなとみらい地区 合同庁舎 本町4丁目信号右
折 尾上町左折 横浜市庁舎12:00(Aコースと合流)

第7日 5月13日(金)

Aコース：9:00上大岡イトーヨーカ堂前(京急上
大岡駅下車10分、関の下側)9:30出発 笹下釜利谷
道路 コープかながわ笹下店 栗木交差点左折
京急杉田駅 すぎた商店街 12:00JR新杉田駅、
京急杉田駅へ徒歩移動(昼食、電車移動)杉田駅
京急六浦駅・六浦駅徒歩2分六浦南公園13:00
集合、14:00出発 六浦大橋右折 三信住宅 六
浦地区センター コープかながわ六浦店(休憩)
区役所前 泥亀公園16:15

Bコース：9:30市営地下鉄立場駅集合10:00出発
10:45深谷通信基地11:00出発 12:00コープか
ながわハーモス深谷店昼食13:00出発 原宿交差
点直進 14:00小雀公園休憩14:20出発 15:15笠
間交差点直進 16:00本郷台駅

第8日 5月14日(土)

9:00三浦市役所(京急三崎口駅下車、バス東岡行
きで20分、東岡下車5分)9:30出発 三崎商店
街 三崎公園 油壺入口交差点11:15 引橋三叉
路 11:30京急三崎口駅(電車移動、昼食) 北

久里浜駅前・根岸第4公園13:30出発 14:00三春町コミュニティ広場14:20 米が浜通り 横須賀中央駅前右折 横須賀信金前右折 15:10市役所前公園・集会15:40出発 米軍横須賀基地ゲート前 16:10ヴェルニー公園(臨海公園)

第9日 5月15日(日)

9:00葉山町役場9:30出発 10:00長柄交差点 10:30逗子市役所10:45 逗子消防署 逗子警察署左折 池子の見える丘 米軍池子基地ゲート前(電車移動・昼食)13:00 鎌倉駅13:15出発 八幡二の鳥居 北の踏切 14:00鎌倉市役所14:15出発 御成町商店街 15:00鎌倉駅(電車移動)15:30大船駅出発 15:45大船観音(原爆慰霊碑、原爆の火、平和祈念塔参拝)、「被爆者との懇談会」

第10日 5月16日(月)

Aコース: 9:00藤沢市役所集合(JR藤沢駅下車10分)9:30出発 メルシャン前 13:00茅ヶ崎市役所(昼食)14:00出発 国道1号 15:30馬入橋 16:30平塚市役所 9:30寒川町役場10:00出発 寒川駅 ダイソー前 景観寺 大曲富士スーパー 変電所 茅ヶ崎消防署 13:00茅ヶ崎市役所(Aコースに合流)

Bコース: 9:00御殿場線上大井駅9:30出発 大井町役場9:45 相模金子駅10:42発の電車移動 10:53山北駅着 山北町役場11:20 山北駅11:53発の電車移動 松田駅着12:01 松田町役場12:10(昼食休憩)13:30出発 開成町役場14:00 四つ角(バス停)バス移動大雄山駅14:50 南足柄市役所15:00 飯沢経由 和田河原駅16:00

第11日 5月17日(火)

Aコース: 9:00平塚市役所集合9:30出発 10:15四十瀬川公園 11:30大磯町役場(昼食)12:30出発 14:00コープかながわ大磯店14:20出発 国道15:00二宮駅南口ガラスのつさぎ像前 栄通り商店街 15:30二宮町役場

Bコース: 10:00厚木市中央公園集合・出発集会10:30出発 厚木中学校 11:00本厚木駅東口 11:30厚木市役所-厚木市中央公園・終了集会、プラカードコンテスト 9:30愛川町役場集合10:00出発 11:00桜台五叉路。(移動)厚木公園に合流 13:00伊勢原市役所集合・出発集会13:30出発 伊勢原駅 中央商店街 246 14:30坂戸けやき公園(15分休憩)14:45出発 246 16:00鶴巻温泉駅前

Cコース: 10:00中井町役場集合10:20出発 車で分乗移動(約10分) 井ノ口公民館 井ノ口児童館 信号 さがみ信金 山口車両工業の先を左折 秦野二宮線左折 井ノ口駐在所を左折 バス道路を横断右方向へ 上井ノ口バス停を下る 井ノ口公民館11:30

Dコース: 13:00箱根町役場前集合13:30出発 セブイレブン 郵便局 早雲公園バス停右折 湯本小学校左折 魚七右折 弥栄橋 万寿福旅館右折 湯本橋 河鹿荘右折 弥次喜多の湯 湯本大橋右折 箱根町役場14:30

Eコース: 9:30清川村役場集合10:00出発 県道60号線 11:00別所温泉入口(バス移動)本厚

木へ(昼食、電車移動)13:00伊勢原市役所でBコースと合流

第12日 5月18日(水)

Aコース: 9:00鴨宮駅南口集合9:30出発 富士小学校入口右折 小田原大橋 交番前 竹橋右折 井細田大橋左折 寺町信号右折 小田原市役所10:50 小田原署入口左折 福祉センター前左折 小田原駅西口11:30、電車移動14:00真鶴町民センター集合(Bコースと合流)14:30出発 左折して PANTRAY右折 消防署左折 小学校バス停 発心寺 東宿中バス停 入船旅館右折 高橋水産本店右折 魚喜代右折 中宿駐車場左折 バス通りを左折 コミュニティ真鶴 カトリック教会 前田園芸店右折 真鶴道路信号を通過 真鶴駅15:30

Bコース: 9:00秦野市役所集合9:30出発 大川橋 今川町 保健福祉センター休憩 リコー手前信号左折 相互住宅 11:20曲松いちよう公園 真鶴町民センター Aコースに合流に

第13日 5月19日(木)

9:30湯河原町観光会館集合10:00出発 理想郷前 左折方向 さがみ信金宮上支店 神社前 駅前 城堀 郵便局前 広崎公園(昼食)12:00出発 ヤオハン前通過して右折 ときわ薬局右折「本町通り商店街」看板右折 ガソリンスタンド左折 ゴルフ練習場左折 千歳橋川端公園12:30 静岡県に引継ぎ集会



第34回 2011丹沢クリーンハイク第5回実行委員会

日時 5月9日(月) 19時30分～21時

場所 かながわ県民サポートセンターミーティングルーム 711号室

議題 水質調査・小林朋子さんの説明。登山道整備。前夜祭。下見・小屋挨拶報告。雨天時の対応。行事保険。実行委員の配置。など。

各会の自然保護委員の方、クリーンハイクに参加してみたい方の出席をお待ちします。

チラシがホームページにUPされました。

5月23日(月) 19時～21時 604号室、最終ミーティング

5月28日(土)

水質調査 および 前夜祭

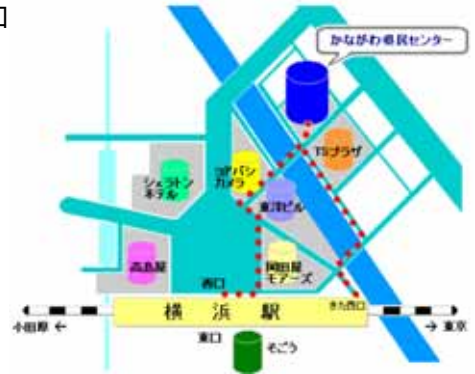
5月29日(日)

クリーンハイク実施日

5月31日(火)

クリーンハイク反省会

19時～21時 710号室



第四回 クリーンハイク実行委員会議事録

日時：2011年4月25日

場所：県民サポートセンター

出席者：渡辺(相模AC)・永井(カモ)・大用 鈴木千佳子 吉岡(川崎HC)・磯部(地平線)・高橋勇三 萩原(藤沢)・三上 高橋美鈴(こぶし)・伊藤(横浜HC)・関根 千葉 鈴木栄二(みずなら)・黒井(雪童)・大日向 仙頭(AC横浜)・森谷(ナーゲル)・北野(緑星)・青柳(山ブキ)・岡崎(M&C)・長野(川崎労山)・吉崎(柴笛)

4月9日コース下見の報告(大用・黒井・吉崎)

- ・大山山頂不動尻側直下のゴミが非常に多い。人数を多くして、集中的に行いたい。
- ・大山コース担当会で事前打ち合わせを持ち、場所の確認などを行う。
- ・裏参道はきれいなので、直接大山山頂へ行き、集中して行く方が良い。
- ・大山山頂下のゴミポイントは、斜面の中腹の為、注意が必要。
- ・不動尻は、まだゴミの残留が多い。
- ・広沢寺の「鱒や」のご主人に、ゴミ回収の協力をお願いし、了承を頂いた。

山小屋等への事前挨拶 参加者募集

第一回：4月29日(金・祝) 現在の参加者 - 大用・萩原・千葉

第二回：5月8日(日) 現在の参加者 - 渡辺・関根

コースは、参加者間で調整

チラシを置かせてもらう場所

各地の登山用品店、渋沢駅観光案内所、大倉バス停待合室

チラシのホームページへの掲載 吉崎が依頼

協賛者への案内

磯部さんが連絡

無線の携帯

丹沢山：救助隊の無線を借りる 救助隊員へ依頼

不動尻：渡辺さん

雨天時の大倉尾根清掃範囲

救助隊へ相談

ゴミは出来るだけ、各会で分別しながら拾う

分別は別紙参照

水質調査の専門家による説明を、23日のミーティング時に行う。

水質調査各コースにつき一名、参加する人、または代理者の出席をお願いしたい。

容器は9日のミーティング時に配布可能。

前夜祭の参加人数を、各会でまとめる。

参加費3,500円 一泊二食

受付設置と委員の配備場所

大倉・ヤビツ峠・伊勢原駅(三上さん確定)・大山山頂

担当者は次回のミーティングで決める。

行事保険会社

案を募り、次回のミーティングで補償内容などを比較検討。

メンバーリストを自然保護委員のグループへ統合するかどうかについて、発展的な統合

が出来るとすれば、

管理者へ一任する。

次回 5月9日(月) 19

時30分 県民サポ

ートセンターミーティ

ングルーム 711



ハイキングリーダー学校第1回目山行二子山に参加して

2011年4月10日(日) 横浜ハイキングクラブ 柘植野悦子

色々な花が咲き乱れ、桜の花も満開の中、新逗子駅から森戸川~二子山への出発でした。

地図の見方、コンパスの使い方、靴ひもの結び方、パッキングの仕方、ロープワーク、ツェルトについてなど色々教えていただきました。

なかでも読図でのコンパスの力には、不思議と驚きでいっぱいでした。

そして、大きな反省すべき事がありました。それは、下山の時でした。最後の目的地の進行方向を読図し、もう登りはないと確認しました。しばらく行くと、リーダーは、わざと道間違いをして、登りの道を行き始めました。その時、一人の方は、変だと気づいたのですが、私は、リーダーの行く方向に、全く疑問を持ちませんでした。自分がリーダーでなくとも、いつもリーダーの気持ちで、地図とコンパスを確認しながら、行動すべきだったと反省しました。そしてリーダーは、違うなと気がついた時にはいつでも言えるチームでなくてはならないと、教えてくださいました。本当にそうだと思います。チームの命を守るのは、リーダー任せにするのではなく、一人一人の自覚が大事なのだと思いました。

山行においての知識や技術はもちろん、その他色々な事を学べる、これからのリーダー学校が楽しみです。



鷹取山草刈ボランティア活動報告

2011,04,02 みずなら山の会 藤本 慶子

3月11日想像もしなかった大震災がおきた。繰り返す流されるあまりにも衝撃的な映像、追い打ちをかけるように原発の事故。震災の状況が明らかになってくるにつれ、被害の大きさが胸に重くのしかかってくる。そんな中会員のAさんの実家も津波に流されたとか、Bさんの奥さんの親せきと連絡が取れないという情報も入ってきた。何も手助けができぬもどかしさを感じ、さっそく会から救援金を送ろうという声がり、会費から5万円を送ることになった。

だがみんな山歩きどころか、外出する気にもなれぬ沈痛な気持ちでいっぱい。その内向きになった会員の気持ちをなんとかか

ぐし、前向きになれるきっかけを作る場になればと計画されたのが、今回の鷹取の草刈ボランティアだ。会員の半数を超える22名が鷹取あずまやに集合した。

リーダーから今回この計画をたてた理由や仕事の内容・場所の説明を受ける。班を3つに分け現場に向かう。新芽がでて緑豊かな場所だが、緑に覆われた岩山は鷹取の本来の姿ではないのだそうだ。

ハイキング嗜好班は、主に登山道周囲の草刈と歩きにくい登山道の整備。鎌や剪定ばさみ等で蔦や草を刈り取る。草刈り機も登場した。

クライミング班は日ごろの訓練よろしく、

ロープ・ハーネス等駆使して岩斜面に張り付きクラックから生えている草や灌木を切り取ってゆく。体が安定せず結構むずかしそうだ。

もう一つの班は登山道上に覆いかぶさるように茂っている大木に登り、のこぎりを引いたり枝払いをしたりした。登山道が明るくなった。時々山道を歩いていて木に頭をぶつけることがあるが少しは解消されたようです。

のちに毎日ここを散歩されていらっしゃる近隣の方に、歩きやすくなって良かったとお礼を言われたそうだ。我々もやった甲

斐があったというものである。

ひと仕事終わった後、皆で円座になって昼食。会長が用意してくれた暖かい豚汁をかみながら、思い思い震災当時の状況を語り合った。帰宅困難となり会社に泊まったとか4時間歩いて帰ったとか、計画停電の事など話が飛び交う。

追浜駅へ戻る道すがら見る桜並木の花は朝よりだいぶほころび、ほほをなでる風も暖かく感じられた。

この日を機にみずならの活動も少しずつ復活していった。



ナマステ・コンテンツ館のご案内

全国の地方連盟 各位

2011年4月25日 日本勤労者山岳連盟メディア局（略称・JWAFメディア局）

本年2月に開かれた全国評議会で、特別実証区（東京、神奈川、千葉、埼玉、石川）で実証実験が行われている労山メディア戦略事業のうち、

ナマステ（メールニュース）

画像・ムービーコンテンツ館 http://www.rousan.jp/CC_Public/

（以下、「コンテンツ館」と称します）

の2事業を本年4月から全国で実施することが決まりました。

しかしながら、東日本大震災という緊急事態への対応として、予告なしにナマステ震災臨時号1号から4号までを全国に配信いたしました。全国連盟第1次支援隊のビデオ映像と活動内容を「コンテンツ館」掲載したところであり、その案内を臨時号3号・4号で案内させていただきました。

後先になりましたが、ここに「ナマステ」と「コンテンツ館」について、改めてご案内を差し上げます。「コンテンツ館」については会員の皆様に提供すると同時に皆さんからの動画提供などの協力があって成り立つものです。JWAFメディア局では皆様のご協力を頂き、魅力ある労山メディアに育てていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

「ナマステ」メールの配信先登録は、メディア局の負担を減らすために神奈川県連としてまとめて登録いたします。

配信を希望される方は、ktam555+namaste@gmail.com まで空メールを送ってください。ただし労山会員の方に限ります。登録は一週間ごとに行うことをご承知おきください。

なお、ナマステメールはPCのメールソフトから見るように作成されていますので、今のところPCメールのみの登録になります。

携帯メールへの配信予定はありませんが、携帯電話からもご覧になれるようインデックスを用意しておりますので、定期的に <http://rousan.jp/namaste/> をご覧になるか、



を読み取って、リンク先に接続してください。

県連盟規約と規定の改廃 基本的な考え方

2011年4月25日 報告者 中山 建生

現行の規約は1995年3月に規約改正委員会（委員長角田克巳）から、1年に渡たる討議を経て改正案が示されました。これを受けて県連盟総会は従来あいまいにされた目的と活動、会員の権利と義務、組織や運営の在り方、役員を選出、財政、賞罰、そして規約の改正に関する手続きと規約に基づく規定の整備を決めました。それ以前の規約は連盟創立時1967年11月8日のもので、全国連盟の誕生から各地方に共通したものでした。当時は全国連盟の趣意書に書かれた5つの原則が目的とされ、(1)権利としての登山 (2)スポーツとしての登山 (3)事故防止 (4)自然保護 (5)開かれた山岳会を訴えて登山者を組織したのです。権利としての登山とは、国民が働くことによって得る賃金の値上げ、登山を行なうための休暇休日の獲得、つまり登山を行なうための環境の整備や制度は国の責任であるとしたのです。休暇が取れずに無理をして事故になったという事例はいくつもありました。登山靴は3ヶ月分の給料を必要としました。環境とは、学習や訓練をする場を作れとの要求でした。スポーツとしての登山とは、登山が他のスポーツとは別のもの＝道楽や趣味で好きなものがやる特殊なものとされ、スキーや野球のように扱われませんでした。このことは休暇の申請をしても認められないという差別に現われました。

当時の山岳会は、山のなかでは傍若無人な振る舞いをしてもだれもこれを咎めませんでした。ゴミは捨てられ、木は切られ、電車の中では場所取り、夜中まで大騒ぎ、どこでも用便の場所となりました。自然保護など女子供のやることと馬鹿にされたりしました。山岳会の運営は徒弟制度が顔をきかせ、穂高に登らなければ発言を認めないとか、新人は殴られても文句を言うなという理不尽で、人を大切にす気持すらありませんでした。

こうした山岳会の現実に労山は批判的に立ち上がりました。そして当時の労山の会員は組合の青年部、婦人部を中心にした人たちで組織的なルールや活動の仕方を知っていました。それ故、山岳会の規約や規定は簡単なものでした。しかし、登山の実績や山岳会の運営には疎かったために、冬山や穂高、剣の岩場に登ることはなかなかできなかったのです。

その都度役員が変わるたびに会議の持ち方や運営が代わり、会員には分かりにくいものになりました。外にいる人たちにも労山が何をしているのか見えなくなりました。

時代は、経済の成長と国民の意識の変化が登山にも影響を与えました。その典型は登山が気やすく誰にでも楽しめるとして一躍、登山ブームが起きたのです。第一次登山ブームは昭和35年頃でした。神奈川では国体が開かれ、丹沢には沢山の山小屋が立てられました。当時土日は登山者でいっぱいになりました。それにともない山での事故は多発し、無謀な登山、命懸けの登山と厳しい批判を受けました。当時の県連盟は安全登山の普及に力をいれ、富士登山を他のスポーツ団体とともに実現しました。事故を防止すること、丹沢の自然を守ること、全国的な運動に連帯することなど、開かれた山岳会づくりに力を入れました。さまざまな活動を経験する中で連盟規約を見なおすという気運がうまれ活動の成果や失敗から多くの教訓をえました。

現在の山行の安全実施や指導員養成、会議の運営、民主的な手続きや役員を選出、財政の透明化、そして何よりも会員の権利と義務を目的と活動の後に明記したことです。規約の要点は会員の権利であり、組織や役員が負うべき社会的な役割をはっきりとさせたことです。民間の団体といえ社会的な存在である以上、約束したことを守り、実現するために努力することは当然のことです。かつて、役員のごまかしや逃げ、無責任な態度が多くの会員の信頼を失いました。規約があればこうしたことは起きないということではありません。外に向かった時、目的や活動を示し、山岳団体の姿を明らかにし、実現のため力を尽くすことです。趣意書の基本はいまでも県連盟の呼び掛けに生きています。将来にむかって、会員に呼び掛けるとともに、私たちの活動を支持する、共感する人たちに登山のすばらしさと山岳会の仲間づくり、登山の発展のために一緒に活動したいとその意志を伝えたいのです。



4月 事務局長会議 議事録

2011年4月12日(火) 7:20開始

司会：池上事務局次長 (敬称略)

出席者：小池(川崎労山)・関口(川崎HC)・砂原&戸塚(柴笛)・寺田(AC横浜)・丸尾(横浜HC)・三上(こぶし)・中河原(藤沢)・蝦名(相模AC)・藤本(みずなら)・磯部(地平線)・栗田(やま++)・青柳(山ブキ)・渡辺(メグリ家)・杉山(M&C)
理事等：三上(機関誌)・池上(事務局次長)・田村(副理事長)・西川(事務局部員/記録)

【 】県連からの連絡事項(連盟ニュース4月号参照)

定期理事会(7頁参照)：3/13(日)の臨時総会が地震で中止になり、4/4(月)に定期理事会を開催。19:30~22:00迄。理事22名中17名出席。8名の理事の推薦立候補有り、清藤秀子・西川憲男の2名が新常任理事に。延期された臨時総会は、9/11(日)に労働プラザで実施。17:00~22:00。

自然保護委員会：丹沢クリーンハイク5/28(土)~29(日)。28日は前夜祭と、水質監査が有ります。

登山リダ-養成学校：受講生が6名と少ないので、各会の呼びかけをお願い致します。

連盟ニュースに掲載する「会山行報告」を募集中。5月号にみずなら山の会の「草刈り」を掲載決定。

6月・7月も募集中。5月号の「活動報告と予定」は、4月の山行報告と、5月の山行予定を記入。

【 2 】各会からの報告(怪我・トラブル等報告)

< 藤沢 > 中河原昭夫。98名。ヒヤリハットなし。

< 山ブキ > 青柳百合子。7名。地震の影響で山行が恐かったので色々な情報を収集し、丹沢(花立)や高尾山・景信山が安全と聞き実施。やはり登山者は少なかった。ヒヤリハットなし。

< 横浜HC > 丸尾真知子。51名。今年は会員増の活動をしたい。3/10(木)例会の翌日に震災が有る。計画停電など不安材料が有りと判断し、当面「山行禁止」(会・個人問わず)とし、4/15(金)に解除。土曜日からは山行OK。明後日4/14(木)に総会が有り、事務局長を継続する事に。宜しくお願い致します。

< 蝦名 > 大震災の後、山行が減少している理由：例えば電車が止まる、危ないから、ボランティアに精を出している、山どころでは無い、等何かを教えて戴きたい。

< 藤沢 > 特に中止にはしなかった。気持ち的に自粛している。特に泊を伴う山行は自粛

した。

< 山ブキ > 3月20日計画の秩父は、電車の運行不明(計画停電)のため中止。21日の景信山は、雨で中止(放射能が心配)した。4月から自粛と言う意見も有ったが、近場はOKと言う事で歩き始めた。

< 川崎柴笛 > 砂原浩二&戸塚祝。34名。3/27(日)に総会が有り、役員は昨年と同じ。地震後、会としては自粛しなかった。各自の判断で行動。遠方は避ける様に呼び掛けた(救助に行けない)。

< 戸塚めぐみ > 私は3/11(金)に湯河原幕岩を岩登り中で、喜望峰のエリアにいたが揺れなかった。降りて来きて岩に座った時、岩全体が横揺れになる。ゆりかごに乗っている様な感じで、降りようとした時、左右の岩場で、見る事が出来なかったので音的には、バウンドしている音がした。ゴロゴロではなく、ポア~ンポア~ンと間隔を置いて、落石なんて言うものではなく、1個2個ではなく、大きな音が沢山聞こえた。私たちは落石には全く会わなかった。梅見のお客さんのいる所まで降りたが、皆何も無かった様子だった。地震が有った事が嘘だったかの様にノンビリムード。下の駐車場に着き乗車したのが3時40分頃で、会に無事のメールをした。公園事務所で、どこかの岩が落ちたので見に行く旨の電話が聞こえた。高速道路が閉鎖されて、車が動かず、小田原が夜の8時頃になったが、途中から高速道路が開通し、11時30分頃に溝の口に帰った。

事務局次長になった戸塚祝(めぐみ)さんです。交代で会議に出席しますので宜しく。

< こぶし > 三上茂。20名。今年度事務局長になりましたので宜しくお願い致します。3/17(木)の山行は電車の事などで中止。地震の関係で、会社が倒産危機の方が1名、仙台の親戚が心配で1名等、トータルで6名退会した。地震で山行を止める事には成って居ません。4/2(土)大楠山に行った。

< AC横浜 > 寺田匡志。輪番制で出席する事になった。地震に関しては発生当時自粛の通達があった。社会的な情勢と非常時に消防等公共の機関が手薄になる事、事故対応などで自粛する様になった。尚山行の最終判断は各自の判断で決めて貰った。2週間程自粛したが、現在はゴールデンウィークの山行の呼びかけをやっている。

< やま++ > 栗田 彰。16名。来月は15名に成りそう。熱意の有る方が入会希望をしていたが、この地震でやる気を無くしたとの事で

1名、もう1名は、仕事と両立が取れないため退会した。49.6歳までいったが、また57歳に戻ってしまった。山行の自粛はしていない。ただ何となく意気消沈して行かなくなっている。元気な人が大山と高尾山に行ったが、大山は人が少なかったが、高尾山は山ガールも含め一杯いたとの事。自粛はしていないが、遠くへ行くのは避ける様に話した。4/10(日)に総会をやり、事務局長担当が紙戸大輔になった。

<川崎HC> 関口金子。100名。毎月交代で出席する。地震の後山行は自粛して行かなかった。4/3(日)景信山は中止して、等々力溪谷のウォーキングにした。

<メーグリ家> 渡辺康三。10名。平均52歳位。山行は自粛ムードになった。後藤さんが丹沢のあちこちに入って、沢や岩の状態を調べてメールを送ってくれた。

<川崎労山> 小池秀子です。43名です。山行は、1ヶ月自粛(山行禁止)で、山行は有りません。

<地平線> 磯部津輝子。7名。山は自粛していないが、全然行っていない。体を動かしたいと言う事でランニングをしている人、80歳の会員はスキーをやっている。

<みずなら> 藤本慶子。40名。山行は自粛した。4/2(土)お花見山行を自粛したが、皆下向きになっていたので、4/2(土)に皆んなで会う事を目的に鷹取山の「草刈り・登山道整備」を計画・実施した。また、義援金についても話し合い、会から5万円を日赤に送った。4/10(日)総会を行い、事務局長が替わった。

<M & C> 杉山忠美。4名と言う事で。新しく加盟したM&Cです。以前雪童山の会や、AC横浜に所属していた。事務局長の中田に代わって出席。山行は自粛していない。むしろ逆に活発に活動して元気づけようと考えている。ただ、山中のクライミングは自粛してフリークライミングから始めている。

【3】全国「義援金」報告：田村

<田村> 全国は「日本勤労者山岳連盟 東日本大震災対策本部」を、立ち上げた。物資を集めて送る 義援金を集めて送る 現地に行って復興支援する。三つの活動を行う事に成った。第1回の物資は、上着・シュラフ・銀マットなど、一部はお店から原価で譲って貰い、第1便として現地に送った。この件については動画で見ることが出来る。ニュースで見る映像より素人が撮った動画のほうが、我々の目線に近くて身近に、ショッキングに感じ

る事が出来た。

義援金に関しては、メールで全国に直接送って下さいとしたが、その後常任理事会で話し合いをした結果、神奈川でまとめて全国に持って行く事になった。県連に来て戴いた時にご持参(配布した用紙に記入)下さい。支援メッセージもご記入下さい。直接全国に振り込んで戴いても結構です。

全国派遣の第2陣は、今週末(4/15-17)に行く。私もメンバーに入った。県連レベルでは、群馬、栃木などが行っているが、現地のボランティアセンターを通さずに、独自に活動している様だ。

Q：神奈川連盟としてボランティア活動は出来るか。

A：現在全国連盟としては、まだ体制ができていない。決まっているのは、先程の3点だけ。物資の支援はこれから2弾、3弾と有る予定なので、宜しくお願い致します。

Q：義援金の募集期間は。

A：まだずっとやる。復興に5年とも10年とも言われているので、継続的に続けていく。尚、「義援金」は、労山会員に渡ると、一部は派遣隊を出した時の補助に使われるので、ご了承下さい。もし、被害者の方にお渡ししたいのであれば、日赤や、共同募金の方にお願ひします。

Q：全国の藤升さんの話によると、義援金は労山会員と赤十字の方にいくと言ってました。

A：赤十字の事は聞いていません。

Q：また、全国と県連の関係が判りにくいのと、義援金は目的をはっきりして欲しい。

Q：総会の時に、義援金について「どのように使われたか」を知りたいと言う意見が有った。

A：「一部が補助に」使われると言う所が微妙ですが、当初10~15%と言う案が有った。また、支援対象は「全国自身」が行く場合だけとなっている。

Q：ボランティア支援に沢山の人が行って、支援金が沢山使われると困る。

A：そのような事も有って抑えていると思う。

Q：全国でルートを作ってもらい、行ける時に、現地に迷惑をかけないで、活動出来る様にして欲しい。向こうと繋がりたいと言う気持ちが有るので、全国として示して欲しい。

Q：第1陣のビデオをみたが、ただ物を持って行っただけですね。

A：第1陣はそうです。

Q：次回行く時は、「これだけの人数でこう言うボランティアをする」とか具体的な予定の発表が無い。行った後の報告も良いが、今

週末第2陣が行くが、行く前に何をやりに行くのかをはっきりさせて行くべきです。募金についても、こう言う方向で使うと言う事を「明確」にすべきです。第3陣の時に、神奈川県連として、一般の方が自分達の車・バスで、2泊3日で行こう。拠点場所にテントを張り、自炊して、海岸線の家を片付けをするとか、具体的な事があると良いと思う。

<ボランティア活動>について

神奈川県ボランティア活動は消極的です。県が斡旋する形ではまだありません。先週あたりに県の職員が20名ずつ1週間交代で釜石市の方に送っています。

(申し訳ありませんが割愛させて戴きます)

ボランティア活動の情報は、事務局長宛にメール配信します

【4】その他

(1) 財政担当について：池上・田村

蝦名政次氏に替わり、副理事長の田村 和寿氏が財政を担当(兼務)する事に成った。

(田村) 先日の定期理事会で、遭対部長を降りて財政担当になりました。遭対部長は、後藤理事長に教育部長と共に兼任してもらう事になりました。不慣れですが宜しくお願い致します。

(2) その他資料について：西川

事務局長名簿・・・総会の日にちを教えてください。

加盟団体調査表・・・常任理事管理とする。携帯メールの記入もお願いします。

役員の変更が有りましたら、全国へ送って下さい。送り先は後日メールします。

(3) ファーストエイド講習会 / 相模AC：蝦名

4月10日(日) 全国遭難対策部の藤升さんを講師に招いてのファーストエイド講習会を開催した。その際他会から多数の方に参加して戴きまして有り難うございました。ためになったと思います。

(4) 連盟ニュース：三上

巻頭言の表題が「丹沢の50年後を夢見て」となっていますが、「丹沢大山の・・・」に訂正してください。また、横浜に有る登山用品店「カモシカ」・「好日山荘」に連盟ニュースを持って行って戴け方が居ましたら宜しくお願い致します。



ナマステメールニュース Vol.29 2011/05/01

ナマステメール・モバイル Vol.29 <http://www.rousan.jp/namaste/29.php>

QRコード <http://rousan.jp/indexqr.php>

ナマステメールはOutlook Express 6で正しく表示されるように編集しています。その他のメールソフトではレイアウトが崩れる場合があります事を御了承下さい。

目次

- 1：ナマステとコンテンツ館が全国で利用できます
- 2：東日本地震被災地支援情報
- 3：大台ヶ原利用調整地区の入山ガイド 環境省近畿環境事務所
- 4：2011年度 尾瀬国立公園の交通対策のお知らせ尾瀬保護財団
- 5：東京登山学校案内(ハイキングリーダー・初級岩登りコース)東京都連盟
- 6：山の高度別の気温などの気象予測値情報(8)日本気象協会
- 7：地方・山系別リアルタイム雨量情報(No.12)
- 8：公開講演会「雪崩を追って30年」信州大学山岳科学総合研究所
- 9：連休の日本の山々ライブ12選(画像・動画)
- 10：トピックス 守屋益男・前労山会長が高尾山の「登山詳細図」を出版

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会

報告：小池 秀子 計42名(男27 女15) 平均 歳

4/17 扇山(12)	4/29-5/2 後立山連峰山スキー	5/22 奥多摩・読図山行
4/24 谷川岳(7)	5/1-5 北穂高・奥穂高岳	5/29 クリーンハイク
4/24 谷川岳山スキー(1)	5/3-5 奥秩父・小川山	
4/29 奥多摩・天王岩	5/14-15 燧ヶ岳山スキー	

川崎ハイキングクラブ

報告：川上勝夫 計100名(男50 女50) 平均62歳

3/26 鶴見川ラン&ウォーキング/ 横浜(19)	4/10 滝子山/大菩薩(1)	5/22 滝子山 秀麗富岳12景
3/27 斧窪御前山/高尾・陣馬(6)	4/10 二子山/三浦アルプス(10)	5/22 多摩川河川敷 体力測定
3/27 金時山/箱根(10)	5/8 御嶽山・雨引山 例会山行	5/29 丹沢クレーンハイク 清掃登山
4/3 等々力渓谷ウォーキング(25)	5/15 生藤山・陣馬山 風薫る尾根	
4/8-10 谷川岳雪トレ/谷川岳(12)	歩き	

川崎柴笛クラブ

報告：砂原浩二 計34名(男22 女12) 平均48歳

4/3 高水山(2+1)	4/10 城山(1+4)	4/23-24 御座山・諏訪山	4/29-5/1 天狗尾根(1+1)
4/2 教育山行(ストーン マジック)(7)	4/10 渋沢丘陵(1+1)	(1)	4/30-5/2 唐松岳(2)
4/3 塔ノ岳(1+1)	4/15 塔ノ岳(1)	4/24 塔ノ岳(4)	5/2-4 梅池白馬(1+1)
4/6 塔ノ岳(1)	4/17 湯河原幕岩(1+1)	4/29 甲府幕岩(1+1)	5/2-5 唐松岳・五竜岳(5)
4/8 野伏ガ岳・馬場山(1)	4/18 御前山(1)	4/29-30 景鶴山(1)	5/3-5 白馬岳主稜(2)
4/10 高畑山(1)	4/22 大山(1)	4/29-5/1 立山(1+3)	5/4 武川岳(1)
4/10 屏風岩山(1+6)	4/23 蓬新道(1+2)	4/29-5/3 石巻ボランティア	5/7 湯河原幕岩(5)
	4/23 明神ヶ岳(3)	ア(3)	5/8 川海苔山(5)

アルパインクラブ横浜

報告 = 岸 直哉 計38名(男23: 女15) 平均 歳

4/2-3 乗鞍岳(4)	4/16 乗鞍岳(3)	4/29-5/1 濁沢岳西尾根～奥穂高 岳(5)
4/3 高水山(1)	4/18 八ヶ岳・赤岳(2)	4/30 鍋割山(1)
4/3 鍋割山・塔の岳(4)	4/23-24 奥多摩(雲取山)(1)	4/30 塔の岳(1)
4/5-5/30 ネパール・カンチェン ガ山郡・クンパカルナBC～C1(5 500m)(1)	4/24 高尾山(3)	
4/8 八ヶ岳阿弥陀岳(2)	4/24-25 西穂高岳・独標(1+1)	
	4/29 雲取山(1)	
	4/29 雲取山(2)	

横浜ハイキングクラブ

報告 = 丸尾真知子 計50名(男19: 女31) 平均62歳

4/14 総会・例会(40)	4/17 塔ノ岳～三の塔(1)	4/29 鋸山(下見)(2)	5/16-19 槍ヶ岳
4/21 坪山(9)	4/22 高畑山～倉岳山(下 見)(2)	丹沢/大山(1)	5/22-23 雁が腹摺山
4/30 金時山(8)		5/12 例会	5/24-27 屋久島
4/10(県) 森戸川～二子 山(8)	4/24 塔ノ岳～丹沢山(1)	5/2 高畑山～倉岳山	5/29(県) 丹沢クリーン ハイク
4/15 高尾山(4)	4/27-29(夜行テント泊) 天 狗岳・硫黄岳(2)	5/8 鋸山	
		5/14 畦が丸	

3. 事務局長会議で取上げて欲しい話題

東日本大震災のボランティア活動に2名が参加しました(被災地1名、横浜市1名)
 労山全国組織のボランティア活動に一般会員も参加できるように企画してほしい。
 義援金の途中経過などを報告してほしい。

横浜こぶしの会

報告 = 三上茂 計20名(男14人 女6人) 平均 歳

4/10 森戸川-双子山 県連HC学 校(2)+他	4/26 役員会(4)	5/24 役員会
4/14 室内例会(9)	4/30 丹沢・吾妻山(7)	5/29 クリーンハイク
4/23 最明寺(中止)	5/12 室内例会	6/4-5 鳴虫山
	5/14 広沢寺・岩トレ	

相模アルパインクラブ

報告：水村和也 計32名(男24: 女8) 平均 歳

3/26 大山南稜PH(11)	4/6 広沢寺 クイミング(SP)(3)	4/17 広沢寺(搬出トレ)教育・訓 練(10)
4/2 湖西連峰(浜名湖の廻り)縦走 (1)	4/9 表六甲 縦走(1)	5/22-24 西穂高岳PH(積雪期)(1)
4/2 経ガ岳・仏果山PH(2)	4/10 裏六甲 その他(1)	4/27-28 八ヶ岳PH(積雪期)(3)
4/2-3 赤岳 県界尾根PH(積雪期) (1)	4/11 広沢寺クイミング(SP)(4)	5/1-6 堂津岳・蕎麦粒山・五蛇池 山・赤坂山 縦走(積雪期)(1)
4/2-3 北八ヶ岳 天狗岳PH(積雪期) (1)	4/13 広沢寺クイミング(SP)(2)	
4/5 大山・三峰 縦走(2)	4/15 城ヶ崎クイミング(SP)(1)	
	4/16 大山PH(1)	
	4/17 広沢寺(リーダー学校)教育・ 訓練(2)	

みずなら山の会

報告:藤本慶子 計40名 (男26 女14) 平均60歳

4/2 鷹取草刈 ポランテア(22)	4/24 塔ノ岳・丹沢山(2)	5/3-5 仙丈ヶ岳・甲斐駒ヶ岳(3)
4/10 総会(34)	4/29 天王岩(2+1)	5/7-8 月山 山スキー
4/16-17 弥彦山・角田山(4)	4/29-30 大菩薩峠-湯ノ沢峠-雁ヶ腹摺山(5)	5/11 例会
4/17 宮ヶ瀬・塔ノ岳・大倉(1)	4/30 今熊山(1)	5/20-22 乗鞍岳 山スキー(8)
4/20 本社ヶ丸・鶴ヶ鳥屋山(6)	5/3 セドの沢(3)	5/21-22 大菩薩峠・滝子山
4/24 坪山(5)	5/3-4 雲取山(2)	
4/24 桧洞丸・蛭ヶ岳・塔ノ岳(5)		

カモの会

報告:森谷準一 計61名 (男38:女24) 平均35.5歳

4/2 阿弥陀北稜(2+1)	4/10 西穂独標(2)	4/29 高尾山(1)
4/3 スカリ山(1)	4/16 金剛山(1)	4/29 鹿島槍天狗尾根(1+1)
4/3 広沢寺(3)	4/17 日和田(23)	4/30 巻機山(1+2)
4/3 日和田(7)	4/23 赤岳主稜(2)	4/30 高尾山~陣馬山
4/5 ミツバ岳(1+1)	4/24 金峰山(1+5)	4/30 三つ峠(6)

山ブキの会

報告:青柳百合子 計7名 (男:女7) 平均65歳

3/6 幕山	3/21 景信山餅搗き...らくらくハイク(新婦人)(中止)	4/17 生藤山
3/7 例会(机上)	4/2 高尾山~景信山	4/23 大山三峰(中止)
3/20 秩父 セツブン草、福寿草観察(中止)	4/6 花立	4/30 高尾山

M & C

報告:岡崎広士 計6名 (男4:女2) 平均 歳

4/3 八ヶ岳(1+1)	4/17 城山(1+1)	4/30 鷹取(1+1)
4/10 幕岩(5+2)	4/17 幕岩(1+1)	4/30 幕岩(1+1)

藤沢山の会

報告=中河原昭夫 計97名 (男43:女54) 平均64歳

4/1-3 東北・南蔵王(1)	流	5/2-5 奥秩父・和名倉山(8)	乗鞍岳(5)
4/2 丹沢・鐘ヶ嶽~日向山(会ハイク9)	4/17 丹沢・白山(4)	5/3-5 奥秩父・金峰山・甲武信岳(5)	5/14 奥多摩・高水三山(会ハイク)
4/3 富士周辺・達沢山、蜂城山(3)	4/20 丹沢・ヒゴノ沢(1+他)	5/3-6 尾瀬・燧ヶ岳、至仏山(1+他)	5/14 北関東・足利行道山
4/6 運営委員会	4/24 定期総会(65)	5/4 南関東・森戸川源流(22,他 天ぶら山行)	5/16 入会説明会
4/8 総会議案書印刷	4/25 奥多摩・高尾山(1)	5/7 大菩薩・羅漢寺山(1+他)	5/16-17 平和行進
4/10 奥秩父・要害山(7)	4/27 運営委員会(13)	5/7 北関東・大小山(5)	5/18 岩座学
4/10 奥多摩・北高尾山稜(6)	4/29 丹沢・大山(3)	5/7 大菩薩・雁ヶ腹摺り山~大樺沢ノ頭(15)	5/21 箱根伊豆・万次郎、万三郎岳(会ハイク16)
4/10 奥秩父・積翠寺、兜山(10)	4/29 丹沢・鍋割山、塔ノ岳(1+他)	5/9 箱根伊豆・明星ヶ岳、塔ノ峰(3)	5/22 丹沢・広沢寺(教育・連対部岩実技)
4/12 機関誌「稜線」印刷	4/30 丹沢・日影山(5)	5/10 機関誌印刷	5/25 室内例会
4/13 室内例会(43)	4/30 丹沢・塔ノ岳(1+他)	5/11 室内例会	5/28 水質検査(県連)
4/13 丹沢・大山(6)	4/30 丹沢・大山(2)	5/13-16 北ア・西穂独標、	5/29 クリ-ハイク(県連)
4/17 奥武蔵・武甲山(11)	4/30 北ア・御嶽山(1+他 山サ-)		
4/17 南関東・森戸川源	5/2-4 尾瀬・景鶴山、平ヶ岳(3)		



登山時報 5月号 目次

憧憬のアルプスの旅 シャモニから 齊藤和英 03

山のスケッチ 尾崎文保 08

連載 クイズ地図読み迷人 村越真 宮内佐季子 09

野鳥との出会い ミソサザイ 福井壽彦 小枝琢三 10

シグナル 未曾有の大震災の復興支援に登山者も立ち上がる 齊藤義孝 12

2011年全国いっせい清掃登山・クリーンハイクアピール 13

東日本大震災の被災者、会員の救援に全国の仲間の結集を訴える! 14

現地ドキュメント・レポート 労山第一次支援隊が宮城の石巻市に 後藤功一 16

第25回全国雪崩事故防止講習会を終えて 有安孝治 20

草創期を語る 草野民義さん 22

山のファーストエイド vol.3 惠秀彦 24

山で気になるカンキョーの話 最終回 菊池敏之 26

JWAFクリック 27

連載 碧い南の島だより 雨宮節 30

全国連盟の活動 31

専門委員会活動報告 32/編集後記 34

エッセー ひと リビート山中さん 35

地元会員特選ミニガイド

滋賀・芦原岳~乗鞍岳/三鍋敏郎

群馬・鍬柄岳~破風山/矢崎辰雄 36

ブックエンド 『単独行者』他 今泉奈穂子 他 38

会報えつらん室 藤田栄子 40

オススメ山道具 Zポール・テクノロジー 笹原芳樹 42

県連のスケジュール

5月		6月		7月		
1	日	1	水	アルパ インリダ -学校机上	1	金
2	月	2	木		2	土
3	火	3	金		3	日
4	水	4	土	HCL学校実技 1 泊山行	4	月
5	木	5	日	HCL学校実技 1 泊山行	5	火
6	金	6	月	常任理事会	6	水
7	土	7	火		7	木
8	日	8	水		8	金
9	月	9	木		9	土
10	火	10	金		10	日
11	水	11	土		11	月
12	木	12	日	アルパ インリダ -学校実技	12	火
13	金	13	月	連盟news印刷	13	水
14	土	14	火	事務局長会議	14	木
15	日	15	水		15	金
16	月	16	木	HCL学校机上講習	16	土
17	火	17	金		17	日
18	水	18	土		18	月
19	木	19	日		19	火
20	金	20	月		20	水
21	土	21	火		21	木
22	日	22	水	事務局部会	22	金
23	月	23	木		23	土
24	火	24	金		24	日
25	水	25	土		25	月
26	木	26	日		26	火
27	金	27	月	自然保護委員会	27	水
28	土	28	火		28	木
29	日	29	水		29	金
30	月	30	木		30	土
31	火				31	日

2011年度の全国的な規模の集会・会議予定

確保の基礎技術講習

全国基金担当者会議

労山創立50周年記念

全国山岳遭難対策協議会

全国ハイキング交流集会

全国自然保護担当者会議

6/19 10/2 12/4(相模原市)

6月18日～19日(神奈川・三浦)

6月20日～7月4日(予定)

7月 (東京・)

9月17日～1日(静岡・伊豆長岡の予定)

11月19～20日(日光市)